



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フェリシモ

コード番号 3396 URL <http://www.felissimo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 矢崎 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 大井 実

TEL 078-325-5555

四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	18,331	△9.3	△234	—	△150	—	△201	—
26年2月期第2四半期	20,204	△4.4	△83	—	156	△74.9	69	△77.6

(注)包括利益 27年2月期第2四半期 △181百万円 (—%) 26年2月期第2四半期 140百万円 (△44.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	△20.41	—
26年2月期第2四半期	7.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	39,922		26,325		65.9	
26年2月期	40,794		26,556		65.1	

(参考)自己資本 27年2月期第2四半期 26,325百万円 26年2月期 26,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,090	△1.6	109	—	221	113.5	17	—	1.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	10,043,500 株	26年2月期	10,043,500 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	180,402 株	26年2月期	180,402 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	9,863,098 株	26年2月期2Q	9,863,098 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 補足情報	9
販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年8月31日)におけるわが国の経済は、消費税増税の駆け込み需要の反動により弱さは残るものの、次第にその影響が薄れ各種政策の効果が発現するなかで緩やかに回復していくことが期待されています。しかしながら、海外景気の下振れが、わが国の景気を引き下げるリスクとなっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、顧客数の拡大と継続的關係性の構築に積極的に取り組んでまいりました。新規顧客との接点拡大を目的とする「FELISSIMO pick up shop(フェリシモピックアップショップ)」サイトの開設や、「Felissimo Circus(フェリシモサーカス)」等の店舗の開設、他社ECサイトへの出店等を行なってまいりました。また、ダイレクトメールの方式変換などにより休止顧客の呼び戻しを強化いたしました。さらに、LINE株式会社との連携による新たな事業開発を進めています。

顧客数につきましては、新規顧客と休止顧客からの獲得数は前年同期並みであったものの、期首の顧客数が前年を下回ってスタートしたことで、延べ顧客数は前年同期と比べて減少いたしました。

顧客の購入単価につきましては、高単価商品の購入比率が高まったことに加え、一人当たり購入点数が微増したことにより前年同期を上回りました。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、18,331百万円(前年同期比9.3%減)となりました。返品調整引当金繰入額及び戻入額調整後の売上総利益は9,561百万円(前年同期比8.6%減)となりました。

売上高を品目別にみますと、生活関連分野で「しあわせ生活プログラム」や「Couturier(クチュリエ)」の長期お届け型の商品や余暇関連商品が好調で前年同期を上回りましたが、生活関連分野全体では前年同期を下回りました。また、子供衣料品、婦人衣料品を含む服飾・服飾雑貨分野は前年同期を下回りました。

販売費及び一般管理費につきましては、ダイレクトメールに係る経費効率を改善させたことにより広告費は前年同期より減少いたしました。さらに、延べ顧客数が減少したことと、商品充足率の改善による別便配送数の減少により、総配送数が減少し、出荷関連費用は減少しました。その結果、販売費及び一般管理費は9,795百万円(前年同期比7.1%減)となり、営業損失は234百万円(前年同期は営業損失83百万円)となりました。

営業外損益では、為替差益等の営業外収益が83百万円となり、経常損失は150百万円(前年同期は経常利益156百万円)となりました。また、特別損失として中国子会社である北京幸福生活貿易有限公司及び芬理希夢(北京)商貿有限公司をそれぞれ解散・清算することを決議したことにより関係会社清算損60百万円を計上したことと、新基幹システム稼働に伴い一部のWeb関連システム等を除却したことによる固定資産除却損23百万円を計上したことと、税金等調整前四半期純損失は233百万円(前年同期は税金等調整前四半期純利益156百万円)となり、四半期純損失は201百万円(前年同期は四半期純利益69百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、たな卸資産の増加、システム投資による無形固定資産の増加があったものの、現金及び現金同等物の減少、売掛金の減少等により前連結会計年度末と比べ871百万円減少し、39,922百万円となりました。なお、平成26年8月に新基幹システムが完成し稼働を開始しております。

負債合計は、仕入債務の減少等により前連結会計年度末と比べ641百万円減少し、13,597百万円となりました。

純資産合計は、四半期純損失の計上及び剰余金の配当等により前連結会計年度末と比べ230百万円減少し、26,325百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて717百万円減少し、15,839百万円となりました。

営業活動の結果増加した資金は191百万円(前年同期は596百万円の減少)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失の計上233百万円及び仕入債務の減少788百万円があった一方で、減価償却費の計上554百万円及び売上債権の減少742百万円となったことによるものであります。

投資活動の結果減少した資金は868百万円(前年同期は2,226百万円の増加)となりました。これは主に基幹システムの改修を中心とした無形固定資産の取得による支出697百万円によるものであります。

財務活動の結果減少した資金は65百万円(前年同期比56.5%減)となりました。これは主に配当金の支払による支出49百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び現在進行中の受注の状況から、平成26年10月3日に開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、前回予想(平成26年4月7日公表)を修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,549	16,703
売掛金	3,438	2,692
有価証券	750	—
信託受益権	1,595	1,942
商品	5,213	5,532
貯蔵品	120	97
未収還付法人税等	54	6
その他	864	800
貸倒引当金	△64	△60
流動資産合計	28,521	27,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,779	1,700
土地	3,984	3,984
その他(純額)	467	578
有形固定資産合計	6,231	6,263
無形固定資産		
ソフトウェア	1,548	4,338
その他	2,637	84
無形固定資産合計	4,186	4,422
投資その他の資産		
投資有価証券	58	167
長期預金	500	—
その他	1,299	1,356
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	1,855	1,521
固定資産合計	12,273	12,207
資産合計	40,794	39,922
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,067	1,912
支払信託	6,687	6,048
未払法人税等	—	19
販売促進引当金	298	315
その他の引当金	317	304
その他	1,979	1,956
流動負債合計	11,349	10,558
固定負債		
退職給付引当金	2,473	2,565
その他	416	473
固定負債合計	2,889	3,039
負債合計	14,238	13,597

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,842	4,842
利益剰余金	20,368	20,117
自己株式	△385	△385
株主資本合計	26,693	26,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	7
繰延ヘッジ損益	5	4
為替換算調整勘定	△144	△129
その他の包括利益累計額合計	△137	△117
純資産合計	26,556	26,325
負債純資産合計	40,794	39,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	20,204	18,331
売上原価	9,755	8,781
売上総利益	10,448	9,550
返品調整引当金戻入額	136	126
返品調整引当金繰入額	123	115
差引売上総利益	10,461	9,561
販売費及び一般管理費	10,544	9,795
営業損失(△)	△83	△234
営業外収益		
受取利息	9	7
為替差益	165	26
受取補償金	25	11
その他	40	38
営業外収益合計	240	83
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益又は経常損失(△)	156	△150
特別損失		
固定資産除却損	—	23
関係会社清算損	—	60
特別損失合計	—	83
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	156	△233
法人税、住民税及び事業税	130	3
法人税等調整額	△43	△35
法人税等合計	86	△32
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	69	△201
四半期純利益又は四半期純損失(△)	69	△201

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	69	△201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	5
繰延ヘッジ損益	△57	△0
為替換算調整勘定	129	14
その他の包括利益合計	70	19
四半期包括利益	140	△181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140	△181
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	156	△233
減価償却費	587	554
固定資産除却損	—	23
引当金の増減額(△は減少)	106	92
受取利息及び受取配当金	△9	△7
売上債権の増減額(△は増加)	264	742
たな卸資産の増減額(△は増加)	△443	△298
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,241	△788
未払金の増減額(△は減少)	97	△163
その他	49	209
小計	△432	130
利息及び配当金の受取額	16	11
法人税等の支払額	△180	—
法人税等の還付額	—	50
営業活動によるキャッシュ・フロー	△596	191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△911	△2,249
定期預金の払戻による収入	3,311	1,524
有価証券の償還による収入	750	750
投資有価証券の取得による支出	—	△100
有形固定資産の取得による支出	△29	△80
無形固定資産の取得による支出	△894	△697
その他	0	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,226	△868
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3	△16
配当金の支払額	△147	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151	△65
現金及び現金同等物に係る換算差額	112	25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,591	△717
現金及び現金同等物の期首残高	15,061	16,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,652	15,839

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

販売実績

品目	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)			当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
服飾・服飾雑貨	15,143	99.2	75.0	13,340	88.1	72.8
生活関連	4,585	84.5	22.7	4,482	97.7	24.4
その他	474	111.1	2.3	508	107.2	2.8
合計	20,204	95.6	100.0	18,331	90.7	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。